

線路の先にお客さまの笑顔がある！ 駅と駅、人と人をつなぎます

てつどう 鉄道エンジニア(土木)

列車が毎日安全に走れるように、橋やトンネル、線路のまわりの山や斜面、駅のホームなどを守る仕事です。「設備のお医者さん」として、こわれているところやあぶないところがないかを点検し、必要があれば修理や工事をして長く使えるようメンテナンスをしたり、古くなった設備を新しくしたりします。地震や大雨が起きた時には現場へ行って、災害があれば対応してお客さまが安心して電車に乗れるよう支えています。



このお仕事に
ついた
きっかけ

高校で土木を学び、鉄道土木にも興味を持って入りました。時間どおり
に走る列車を見ると、自分たちの点検や修理が、みんなの暮らしを支え
ていると感じ、やりがいがあります。

てつどう 鉄道エンジニア(土木) ってどんなお仕事をしているの？

土木設備の検査・判定



橋やトンネル、駅のホームなどを直接点検して、安全かどうかを判断します。他にも、斜面を登って検査したり、ヘリコプターでなだれの危険性を確認したりします。

災害対応・復旧業務



地震や大雨などの自然災害による被害があれば、復旧の対応をおこないます。できるだけ早く直せるようにがんばっています。

補修計画、修繕工事



点検で見つかった悪いところを直す工事の計画を立てて、安全に気をつけながら修繕をおこない、設備を元の良い状態に戻します。

安全対策・各プロジェクト工事



大規模地震の対策として耐震補強工事や新幹線がより早く走れるように環境対策の工事などのプロジェクト工事を実施しています。

「究極の安全」を追求し、お客さまに安心を届けます

ひがしにほんりょかくてつどうかぶしきがいしゃ 東日本旅客鉄道株式会社 (JR東日本)

盛岡市盛岡駅前通1-41 TEL/019-625-4061

創業/1987年4月1日 従業員数/1,481名



ひがしにほんもりおかししゃ 東日本盛岡支社の鉄道エンジニアはこんな仕事をしています

保線

レールやまくらぎなどの線路設備のメンテナンスや、地震等の災害時には警備もおこなうなど、列車が安全に走行できる線路づくりをしています。



電力

列車の運行に必要な架線（電車が電気を受け取るための電線）や信号機、駅や事務所などで使う電気を、安全で安定して供給するための管理をしています。



建築・機械

駅をはじめとした鉄道の建築物のメンテナンスや、新築・改築、Suicaやエレベーター、こまちについた雪をとく設備などを管理しています。



信号通信

列車を安全に走らせるため、線路の信号機や通信機器の設計・保守保全をおこない、みんなが安心して鉄道を利用できる「当たり前の毎日」を支えています。



お客さまに感謝する駅まつり、鉄道安全教室で事故防止

お客さまや地域の皆さまに感謝の気持ちをこめて、鉄道の日に合わせて鉄道に関するおしごと体験ブースをメインとした駅まつりを開催しています。また、小学校で踏切を安全にわたる方法などを学習する鉄道安全教室を開き、登下校時の事故防止に役立てる取り組みもしています。



こんな人も
働いて
います！

- 駅員
- 車掌
- 運転士
- 運行管理
- 指令
- 観光推進
- 営業企画
- 資産開発
- 車両メンテナンス
- 経理
- 事務
- 広報
- 総務
- 勤労
- 人事
- 安全企画
- 病院